

令和4年8月15日

貝塚市議会議長 殿

視察・研修会報告書

報告者 平岩征樹

参加者 平岩征樹

地方自治体議員セミナー

開催日：令和4年7月20日（水）14：00～16：00

会場：東京国際フォーラム

○ 女性の視点からの議会改革-男性議員・女性議員共に学ぼう-

講師：本目さよ氏（ウーマンシフト代表）

世界経済フォーラム（WEF）が世界各国の男女平等の度合いを数値化した「ジェンダー・ギャップ指数 2022」では、我が国は世界 146 カ国中 116 位、主要先進国では最低と残念な結果になっている。その背景として「政治分野と経済分野における女性参画の低さ」が指摘されているが、特に地方議会ではその低さが顕著になっている。女性の政界進出が進まない理由をアンケートなどから紐解くと、仕組みを作る政治の世界の多様性の欠如が浮き彫りとなっている。

セミナーでは3つの課題と議会のできることをテーマに、ハラスメントへの対応やデジタル活用まで幅広く先進事例の取り組みを学び、また全国の多くの現職議員との意見交換を行うことができた。



開催日：令和4年7月21日（木）14：00～16：00

会場：東京国際フォーラム

○次を見据えた生活困窮者支援-ポストコロナこそが正念場-

講師：瀬戸大作氏(反貧困ネットワーク 事務局長)

現在、日本で広がる貧困問題を可視化・顕在化させることにより、貧困問題を社会的・政治的に解決し、人間らしい生活と労働の保障を実現させるために、支援現場からの報告と提言があった。その中でも、特に住居喪失者に対する居宅保護のリソース不足は、「生活困窮者自立支援のあり方等に関する論点整理のための検討会」の議論なども踏まえての現場からの報告が印象的であった。この数十年、自治体が民間委託してきたサービス、保育園や女性支援施設などをひとつずつ検討して、アウトソースではなくインソースしていく作業の必要性を実感した。また、民間住宅を少しずつ買い取って公営住宅にすることにも取り組んだ「バルセロナ・コモンズ」パリの市民参加型予算など、民営化された公共サービスの再公営化への検討も含めて、検討が必要となってきた時代であるのかも知れないと感じた。